

# 発言通告書（総括表）

平成24年 第1回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
1	飯島議員	1. 乳幼児の施設整備について  2. 人生の終焉への助成を	乳幼児のための施設は、発達を保障できる物的・人的環境であるべき。この観点から問う ① 就学前保育・教育をどのようにとらえるか ② 「こども園」の検証 ③ 「新しいタイプの幼保一体施設」について ④ 将来を見据えた「質のよい」施設計画整備を  出産関連と同様に、その終焉に関わる費用負担も増えてきている。避けて通ることのできない「火葬料金」に対する助成制度の創設を求める。	区長、教育長 ならびに関 係理事者
2	寺沢議員	すべての暴力をなくす為の取り組みについて  すべての子どもに防災ヘルメットの配備を	・ 区ドメスティック・バイオレンス（DV）対策について ・ 児童虐待防止対策について ・ 高齢者虐待防止対策について ・ 災害時の弱者救済対策について  ・ 防災ズキンの安全性の検証はしているのか ・ 学校現場の防災用品の要望をどうとらえているのか ・ 保護者に防災ヘルメット、子どもの震災時の安全確保について、アンケートを実施してはいかがか	区長及び 関係理事者
3	はやお議員	・ 福祉避難所について	1. 千代田区地域防災計画の中で、福祉避難所についてどのように位置づけているか。  2. 福祉避難所の利用対象者としては、高齢者、障害者、在宅難病患者、妊産婦、乳幼児等があげられるが、その概数の把握については現状どのようになっているか。  3. 平常時における取り組みとして、①需給バランスを考慮した福祉避難所の確保と衛生材料等の備蓄（ハード面）、②運営体制の連携および人的整備（ソフト面）への対策についてはどのように考えているか。	区長並びに 関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成24年 第1回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
4	河合議員	<p>① 改定千代田区商工振興基本計画について。</p> <p>② 情報通信技術による地域活性化について。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 千代田区第3次基本計画との関係。</li> <li>● 「2020年の東京」プロジェクトの連携について。</li> <li>● 千代田区のイメージキャラクターについて。</li> <li>● クラウド情報通信技術の活用について。</li> </ul>	区長及び関係理事者
5	高澤議員	<p>1. 建築物耐震化について</p> <p>2. 更なる「特定規模電気事業者」(PPS) 入札制度を利用する検討状況は</p>	<p>平成20年4月に「千代田区耐震促進計画」が発表された。その進捗状況はどうか？また、3・11を受け見直すべき点は？</p> <p>現在、東京電力の値上げによる経費の負担増はかほどになるか？区有施設個別に検証し、経費削減にかなう施設については PPS に切り替えるべきでは？</p>	区長及び関係理事者
6	松本議員	<p>○ 住宅供給の現状について</p> <p>○ 地域、商店街の活性化について</p> <p>○ 教育に携わる職員について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都では老朽化した公営住宅が増え、入居者の高齢化に伴い空家も出始めている。EVの設置やバリアフリー化などに向けた対応が始まっているが、区の現状と対策について問う</li> <li>・ ファミリー用と高齢者用の割合の現状と将来を見すえた方針について</li> <li>・ 入居条件の変更時には、区としてどのような対応をしているのか</li> <li>・ 新しいものを求める前に、既存するものの存続をどのように考えるか</li> <li>・ 再就職先としての働きかけはできないか</li> <li>・ 店を出したい人、働きたい人への声かけを商店街と協議できないか</li> <li>・ 保、幼、小、中、中等の職員採用状況はどのようになっているのか</li> <li>・ 専任教員でない職員は、幼、小、中それぞれどのくらいの割合か</li> <li>・ 今後の教職員の構成の方向性について</li> </ul>	区長並びに関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成24年 第1回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
7	岩佐議員	セクシャルマイノリティ（性的少数者）について	1. セクシャルマイノリティの理解促進について ①研修等の実施 ②各表示の明示  2. セクシャルマイノリティを視野にいれた防災計画について  3. 教育現場におけるセクシャルマイノリティについて  4. 住宅とセクシャルマイノリティについて	区長及び関係理事者
8	永田議員	①武道必修化について  ②自治基本条例について	武道教育必修化について本区の方針を問う。  自治基本条例の検討、調査状況、本区の方針を問う。	区長及び関係理事者
9	うさみ議員	1. 「保育転入」は待機児童発生の原因か？	召集挨拶の中に「保護者が個々の家庭状況に応じ、幼稚園、保育園、こども園を選択できるようになった反面、いわば『保育転入』とも言うべき状況が生じ、保育園の待機児童発生につながったものと分析」との文言があった。 転入者には保育園利用を制限すべきとの趣旨か？ 何れにせよ、執行機関が工夫をして、評価されると、かえって不便が生じるという文脈である。 発言の真意を問う。	区長、関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成24年 第1回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
9	うさみ議員	<p>2. 延々と議論が続いている懸案事項が多すぎるが、執行機関の責任として、どう考えるか。</p> <p>3. 事務統合について</p> <p>4. 少子化対策は区政においても積極的に実施すべき</p>	<p>昨年初当選して、議会の論議に加わり、本当に長年議論を続けていることが多いとの印象を受けた。個々の論点はそれぞれあるが、執行機関としてその政策が区民に議会に受け入れられていない証左ではないか？</p> <p>昨年11月に、豊島区と北区が、中小の福利厚生支援において事務統合を行った。各区で共通する問題は多い。今定例会でも条例に関するものはかなり共通するものが多い。今後更に共通化する案件は出てくる。経費削減、事務効率化を勘案すれば、事務統合は今後増えると思うが、具体的にどんな部門に導入が予想されるか？</p> <p>従来よりも一歩踏み込んだ少子化対策が求められている。諸外国の例を見ても、従来の「常識」に囚われていては、対策として不十分である。</p> <p>具体的には区営住宅の入居資格の緩和が必要と考えるが、執行機関の方針を問う。</p>	<p>答弁を求める者</p> <p>区長、関係理事者</p>